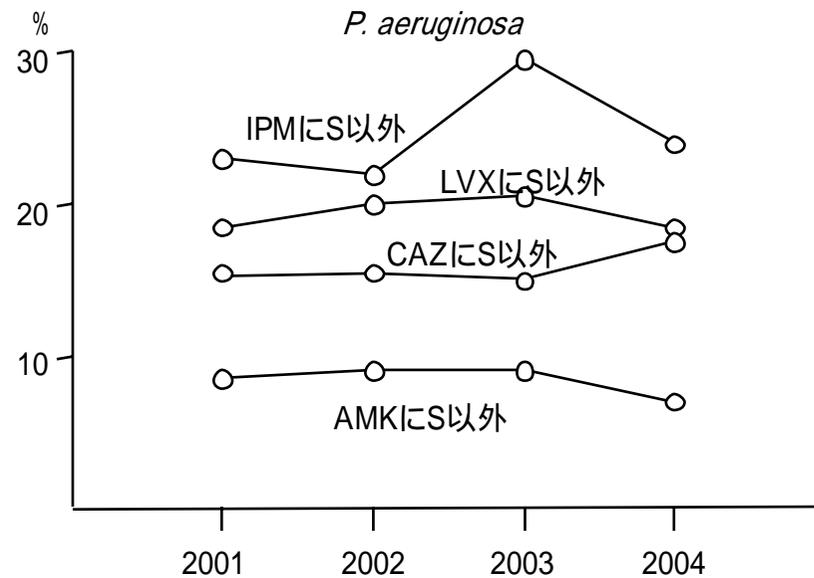
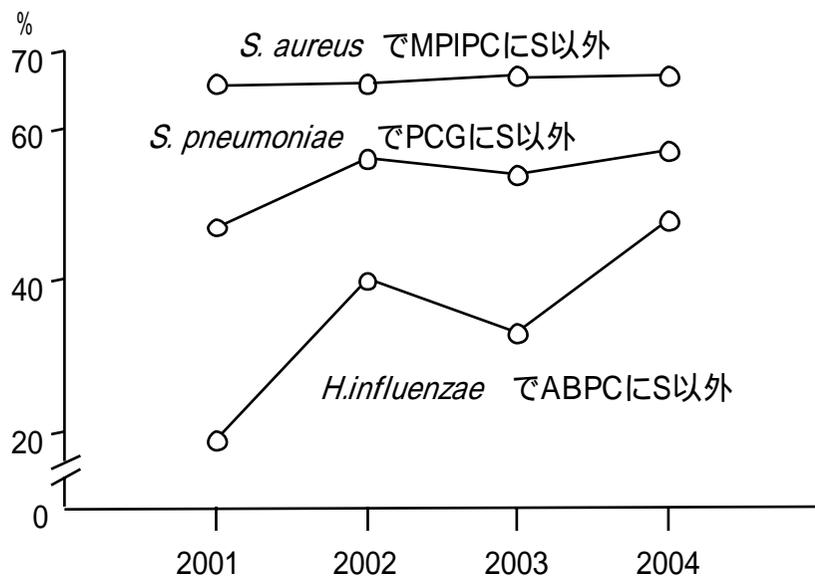
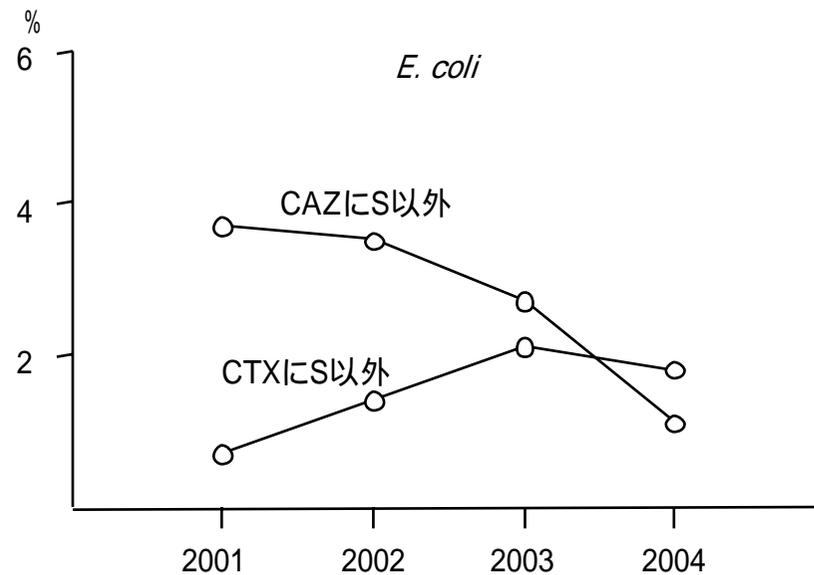
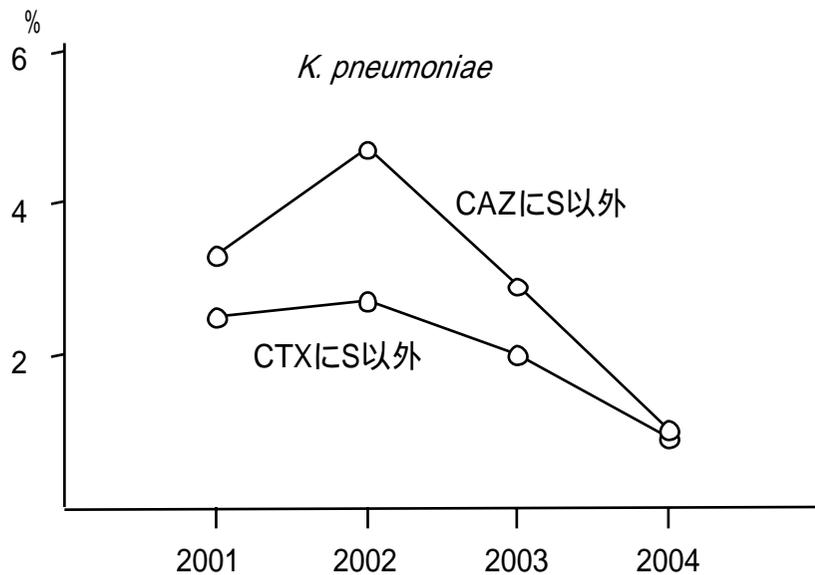


院内感染対策サーベイランス事業年次推移  
(荒川構成員提出資料)

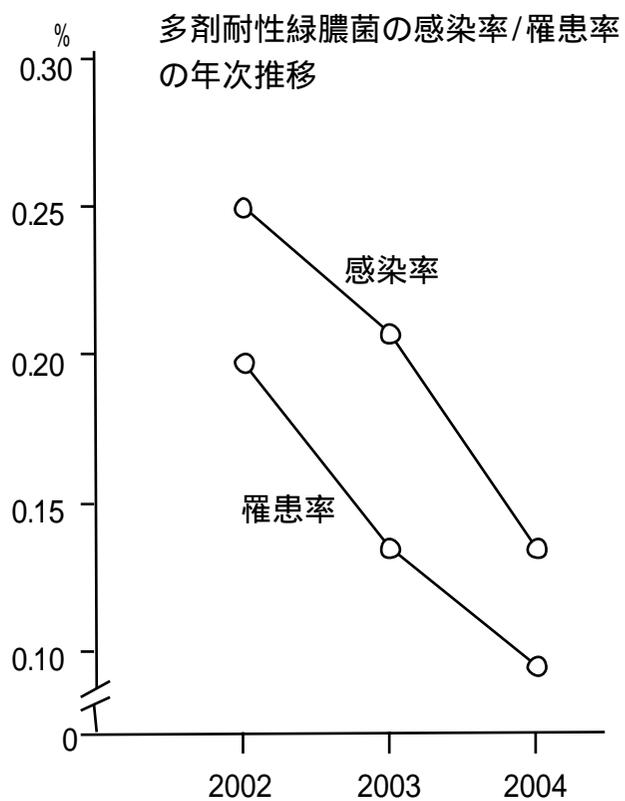
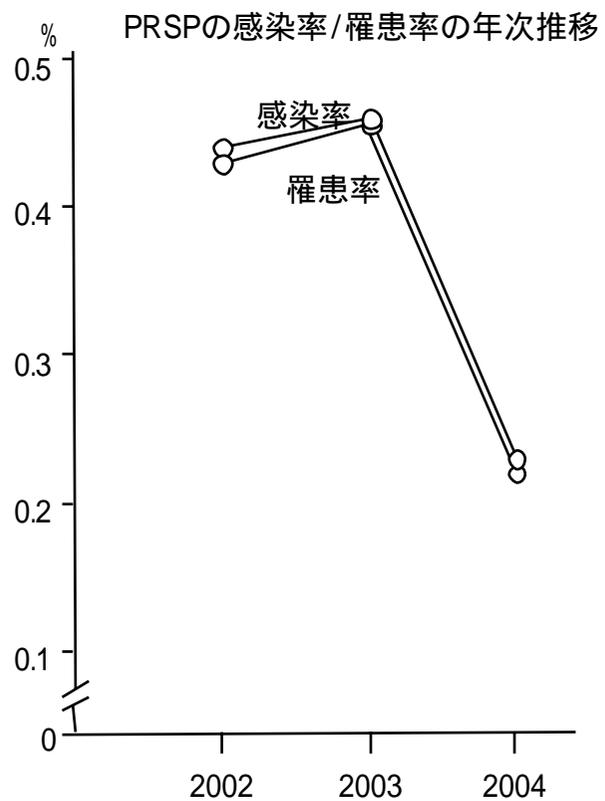
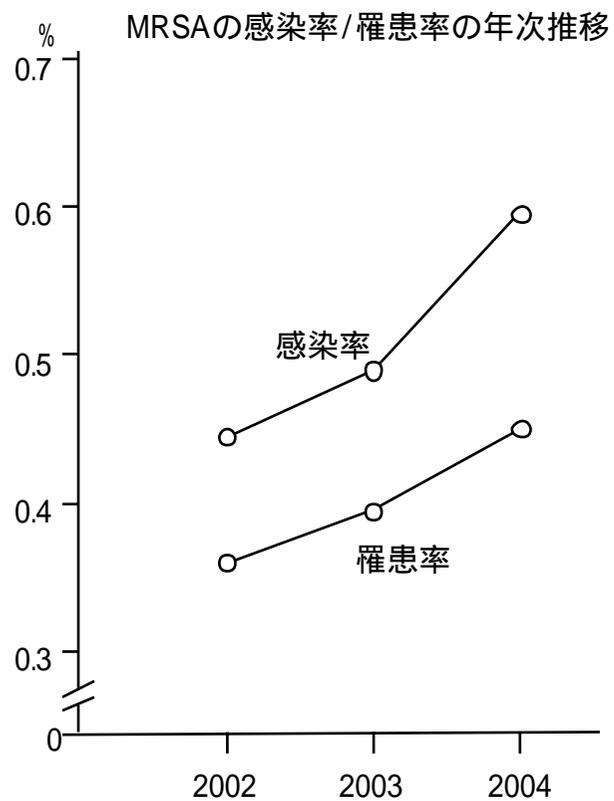
## 検査部門サーベイランスで把握された特定の耐性菌の分離率の年次推移



### ESBL産生が疑われる株



# 全入院部門サーベイランスで把握されたMRSA / PRSP / 多剤耐性緑膿菌の推移



# ICU部門サーベイランスで得られた年次推移(1)

2000年～2005年

## 起炎菌の種類による標準化死亡比

期 間	標準化死亡比				症例数
	耐性菌	感性菌	非感染	合計	
平成12年7月-12月	1.52	1.41	0.78	0.86	4,749
平成13年1月-12月	1.63	1.23	0.76	0.84	11,445
平成14年1月-12月	1.34	1.17	0.82	0.87	9,821
平成15年1月-12月	1.37	1.17	0.88	0.88	10,759
平成16年1月-12月	1.83	1.36	0.91	0.93	10,633
平成17年1月-6月	1.12	1.02	0.91	0.92	5,832

標準化死亡比=平均実死亡率÷平均予測死亡率

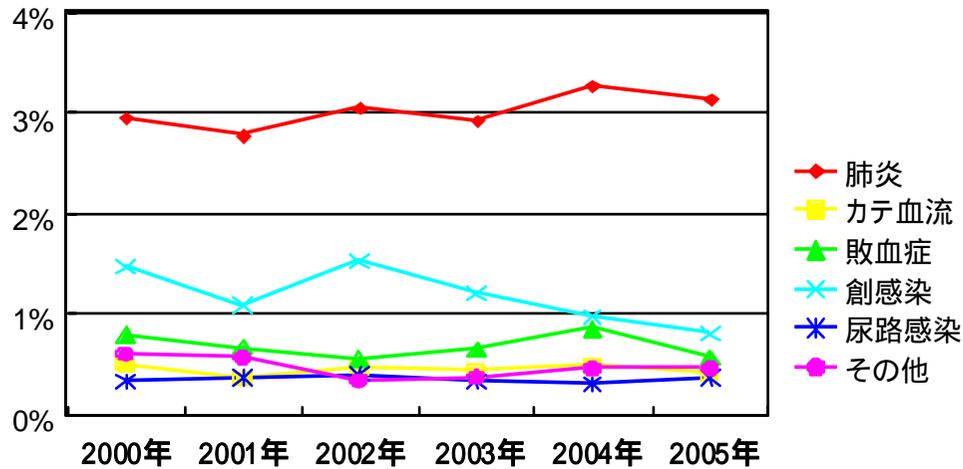
## 平均ICU在室日数、平均在院日数

期 間		耐性菌感染	感性菌感染	非感染	全体
平成12年7月-12月	平均ICU在室日数	29.1(107)	24.4(191)	4.4(4,651)	5.8(4,968)
	平均在院日数	95.0(98)	103.6(185)	59.9(4,593)	62.3(4,895)
平成13年1月-12月	平均ICU在室日数	32.9(182)	24.8(454)	4.4(11,157)	5.7(11,825)
	平均在院日数	115.1(162)	80.3(418)	51.5(10,648)	53.6(11,258)
平成14年1月-12月	平均ICU在室日数	27.6(211)	24.5(369)	4.6(9,530)	5.9(10,154)
	平均在院日数	93.1(198)	95.4(340)	53.5(9,262)	55.8(9,837)
平成15年1月-12月	平均ICU在室日数	31.1(245)	26.4(331)	4.3(10,499)	5.6(11,137)
	平均在院日数	95.6(237)	95.5(309)	47.6(10,289)	50.1(10,895)
平成16年1月-12月	平均ICU在室日数	28.5(203)	18.8(186)	4.6(10,244)	5.3(10,633)
	平均在院日数	78.4(190)	85.5(174)	46.3(9,852)	47.5(10,216)
平成17年1月-6月	平均ICU在室日数	28.4(107)	24.4(85)	5.1(5,640)	5.8(5,832)
	平均在院日数	78.5(99)	74.9(82)	47.1(5,488)	48.1(5,669)

(2006年1月6日現在)

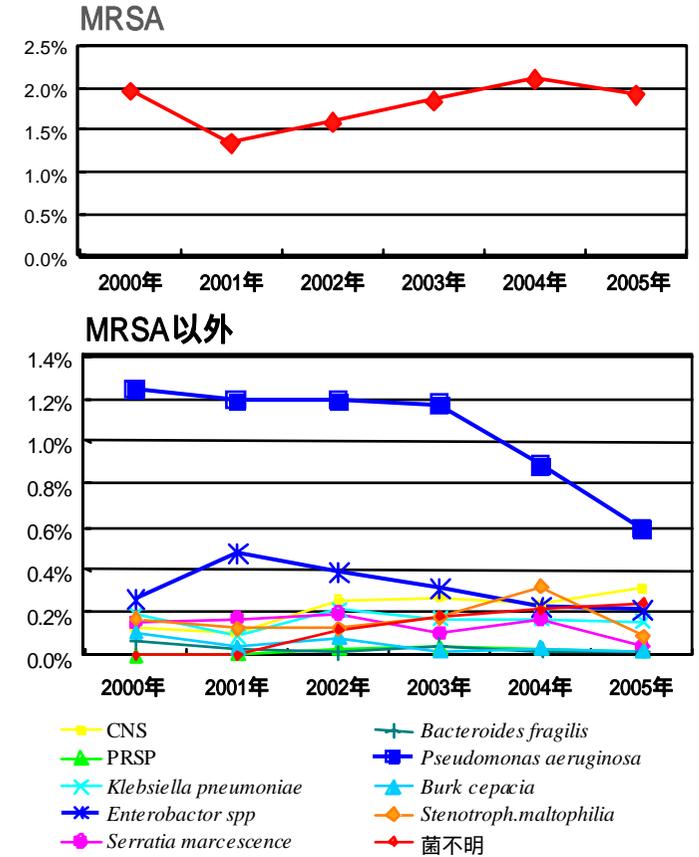
## ICU部門サーベイランスで得られた年次推移(2)

### ICUにおける各種院内感染の経年的変化

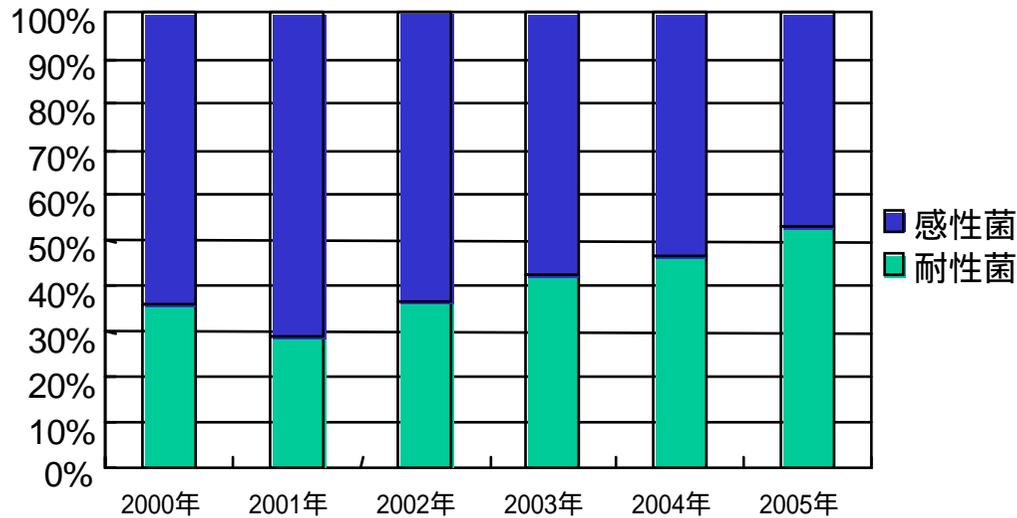


## 2000年～2005年

### ICUにおける感染症の起炎菌の経年的変化 2000年～2005年



### ICUにおける院内感染に占める耐性菌の割合



(2006年1月6日現在)